

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1		・訓練室のスペースは十分ありますが、個室が1つしかなく、不便を感じるがあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	1	2	・適正人数で運営しているが、加配の人員を増やしたいので、募集をかけています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	1	・トイレ前に段差がありますが、一段踏み台を設置して落差を緩和しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		・プログラムのPDCAは定期的に行い、課題が出た時には全員が集まった場で話し合い、改善を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・昨年度に引きつづき活用していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・施設内に掲示しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	・第三者評価は実施していませんが、本部から定期的に指導をいただいています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・施設内研修月一回、外部研修には適宜参加しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・保護者様からの聞き取り、体験時アセスメントシート、アセスメントシート、ケース記録、モニタリングなどから、職員全員の視点を取り入れて作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・定型のアセスメントシートを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・毎月、全員で話し合う時間をとって立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・プログラム自体は計画が決まっていますが、その中で毎月飽きないように工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		・基本的に時間の変動がないため、通常プログラムを行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		・基本的に個別活動はありませんが、集団行動が苦手であったり個別の対応が必要な際には、極力対応しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・毎日、午前・午後の子どもの受け入れ前に個別支援計画の確認と支援内容の確認を全職員で行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	1	・毎日の支援終了後は時間が取れないため、翌日の朝礼で前日の情報共有を行っています。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・連絡ノートの記入と、ケース記録の入力を日々行っています。その記録を参照し、個別の対応などの検討をしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・6ヶ月以内に全職員でモニタリングを行い、見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	1		・基本活動のうち、地域交流がまだ未達成なので、今後実施できるよう進めていきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・管理者が出席しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	2		・予定などは保護者様から伺うことが多いですが、送迎時の対応についてなどはご連絡させていただいています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	1	・医療的ケアが必要なお子様のご利用は現在ありませんが、その際は連絡・連携が取れるよう進めていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4		・児童発達支援事業所との連携はあります。保育園や幼稚園との連携は必要な場合、保護者様の同意を得て対応していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			4	・まだそのようなお子様がいらっしゃいませんが、その際は保護者様の同意を得て積極的に連携を図りたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2		・各地域療育センターとの連携を都度行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	2	・現在左記のような活動は実施されていないので、検討していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・送迎時などにその日の様子をお伝えしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		・児発では保護者様も参加いただいているため、親子でできるプログラムを取り入れています。放デイについては、昨年、体験会を開催しました。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・時間を十分にいただき説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・ご相談をいただいた際には積極的に対応させていただいています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2		・昨年度は1度保護者会を開催しました。今年度も計画をしています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・苦情の対応について施設内の体制を作り、ご契約時に保護者様へご説明しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2		・プログラムの予定表や活動目的を発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			・個人情報に関わる資料はカギがかかるロッカーに入れています。また、データにはパスワードをかけています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・目で見てわかるよう図や絵などを用いる工夫を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	3	・今後、避難訓練やイベントプログラムを利用して実施を図りたいと思います。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			・3点とも策定し、職員へは研修で周知しています。保護者向けには開示資料として用意しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・ご利用者様にも避難訓練に参加していただいています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・施設内で研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1		・組織としてきちんと明文化し、保護者様にはご契約時に説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	1	・食事の提供はありません。食物アレルギーがあるかについては保護者様から情報をいただいています。必要な際には医師の指示書をいただけるよう進めてまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	2	1	・ヒヤリハット用の報告書にその都度記入しています。その際に共有はしていますが、今後は、研修などで再検討する時間を設けていきます。